

令和7（2025）年度 大妻女子大学 比較文化学部 長期ドイツ研修プログラム

ドイツ ミュンスター大学語学センター・WiPDaF
Westfälische Wilhelms-Universität Münster Sprachenzentrum-WiPDaF

ミュンスター大学は1780年創立の世界的に有名な研究機関です。北ドイツの歴史豊かな街でドイツ語とドイツ文化を学びます。



協定校	ドイツ（ミュンスター大学語学センター・WiPDaF）	
募集人数	3 名	
授業料免除	全額免除、ただし教育充実費、諸会費等は納入する。	
応募要件	1. 渡航時 2 年生または 3 年生。 2. 令和 6（2024）年度後期までの成績が GPA2.3 以上 であること。 3. ドイツ語既修者であること。 4. 本プログラムに参加する前に、短期のドイツ語学研修に参加し、所定の単位を履修済みであることが望ましい。	
選考方法	1. 書類選考 2. 面接	
研修期間	令和 7（2025）年 8 月～令和 7（2025）年 12 月	
研修費用	約€5,352（見込み）	
	含まれる費用： 1. 授業料（€2,352） 2. 宿泊費（ホームステイ）（€3,000）	含まれない費用： 1. 往復航空運賃 2. 保険 3. ビザ申請費 4. 現地交通費 5. 食費

申込受付期間	令和 6（2024）年 12 月 16 日（月）～ 令和 7（2025）年 1 月 14 日（火）午後 1 時まで
申込書類提出先	G 棟 6 階 比較文化学部共同研究室窓口（平日 9:00～17:00 開室）
申込提出書類	1. 申込書 2. 志望動機 3. 前期学業成績通知書（コピー可）＊① 4. 4 月に本学で受診した健康診断書（コピー可） 5. パスポートのコピー（持っている方のみ） 注意 ＊①… 応募時の GPA が 2.3 に達していなくても応募は可能です（2023 年度後期の成績までを考慮に入れるため）。しかし、応募時の GPA が 2.0 未満の場合は、応募を受け付けません。
問い合わせ先	比較文化学部 国際交流委員 ＊電話での問い合わせには応じかねます。 ＊質問等は国際交流委員 ドイツ担当 渡邊顕彦まで。

【2年次】単位認定のモデルケース（半期）現地学修時間 22.5 時間＝1 単位とし、上限 17 単位まで認定。

	区分	科目名	履修学年	単位数
一括認定	専門言語	ドイツ語 VI	2	1
		現代ドイツ語基礎セミナーAⅡ（理解）	2・3・4	1
		現代ドイツ語基礎セミナーBⅡ（表現）	2・3・4	1
		現代ドイツ語基礎セミナーCⅡ（総合）	2・3・4	1
	専門科目	諸外国との国際交流Ⅲ（ヨーロッパ圏）	1・2・3・4	2
学生の自己申告により認定可能な科目	学部共通	異文化間コミュニケーション事例研究	2・3	2
		文化交流論	2・3	2
		国際関係論	2・3	2
		比較社会論	2・3	2
		国際政治経済論Ⅱ	2・3	2
		ジェンダー論	2・3	2
		表象文化論	2・3	2
	ヨーロッパ文化コース専門科目	ヨーロッパ研究入門 AⅡ（文化と社会）	2	2
		ヨーロッパ研究入門 EⅡ（ドイツ文学と芸術）	2	2
		日欧関係論	2・3・4	2
		ヨーロッパ統合の思想	2・3・4	2
	全学共通	大衆消費社会論	2・3・4	2
		多民族・多文化社会	2・3・4	2
		地域と文化	1・2・3・4	2
		言語と文化	1・2・3・4	2
		世界の歴史と文化	1・2・3・4	2
		国際理解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（いずれか1科目選択）	1・2・3・4	2
		国際理解Ⅳ・Ⅴ（いずれか1科目）	1・2・3・4	1

【3年次】単位認定のモデルケース（半期）現地学修時間 22.5 時間＝1 単位とし、上限 17 単位まで認定。

	区分	科目名	履修学年	単位数
一括認定	専門言語	現代ドイツ語基礎セミナーAⅡ（理解）	2・3・4	1
		現代ドイツ語基礎セミナーBⅡ（表現）	2・3・4	1
		現代ドイツ語基礎セミナーCⅡ（総合）	2・3・4	1
		現代ドイツ語中級セミナーⅡ	3・4	1
	専門科目	諸外国との国際交流Ⅲ（ヨーロッパ圏）	1・2・3・4	2
学生の自己申告により認定可能な科目	学部共通	異文化間コミュニケーション事例研究	2・3	2
		国家と民族	3・4	2
		多国籍企業論	3・4	2
		国際政治経済論Ⅱ	2・3	2
		ジェンダー論	2・3	2
		表象文化論	2・3	2
		比較社会論	2・3	2
	ヨーロッパ文化コース専門科目	ドイツ文化研究Ⅱ	3・4	2
		日欧関係論	2・3・4	2
		ヨーロッパ統合の思想	2・3・4	2
		大衆消費社会論	2・3・4	2
	全学共通	多民族・多文化社会	2・3・4	2
		地域と文化	1・2・3・4	2
		言語と文化	1・2・3・4	2
		世界の歴史と文化	1・2・3・4	2
		国際理解Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（いずれか1科目）	1・2・3・4	2
		国際理解Ⅳ・Ⅴ（いずれか1科目）	1・2・3・4	1

プログラムに対する本学部の授業科目は一例にすぎず、モデルケースです。大妻におけるコース選択等の既習状況および現地における学修結果により、実際の単位認定は異なる可能性があります。なお、カリキュラム改正による科目変更は新設科目への読みかえにより対応します。

選考方法

本学部国際交流委員会が提出書類と面接に基づき留学生を選考する。

選考基準として主な項目を挙げる。

1. 学力（GPA2.3以上が条件となる。（2.0未満は応募できません。）
4月以降新たな学業成績通知書（コピー可）の提出が必要。）
2. 志望動機
3. 健康状態（4月以降新たな健康診断書（コピー可）の提出が必要。）
4. 総合判断（外国への関心、生活経験、目的意識、学習意欲、自主性、コミュニケーション能力、語学力(ドイツ語および英語)など。）

注意事項

特別な事情が認められない限り、結果発表後の辞退はできません。

令和6年度 選考スケジュール

1	申込書類受付期間	令和6(2024)年12月16日(月)～ 令和7(2025)年1月14日(火) 午後1時まで
2	書類審査	比較文化学部 国際交流委員会
3	面接	令和7(2025)年1月28日(火) 令和6年度国際交流委員会実施
4	留学生推薦者決定	令和7(2025)年2月末 令和6年度国際交流委員会実施
5	教務委員会留学承認	令和7(2025)年4月
6	学科会議で候補者了承	令和7(2025)年4月
7	教授会で留学審議決定	令和7(2025)年4月
8	留学手続きガイダンス (本人と保証人の誓約書提出など)	～渡航まで(ガイダンスへの出席は厳守のこと)
9	渡航	令和7(2025)年8月～令和7(2025)年12月

(注意) 鉛筆での記入は無効です。ペンで記入してください。

学 生	所 属	比較文化学部 年 組 _____文化コース		
	学籍番号	1511ー	(ふりがな) 氏 名	
	パスポートの有無 ※該当に○	有 無 → 以下のパスポートに関する質問への回答は不要。「年齢・生年月日」以降を記入すること。		
	パスポートナンバー		パスポートネーム ※ローマ字記入	
	パスポート有効期限		年 齢 生年月日	満 歳 西暦 年 月 日
	住所区分※番号に○	1: 加賀寮 2: 保証人と同居 3: 保証人と別居		
	住 所 ※都道府県から記入 ※マンション名明記	〒 _____		
	電話番号 (固定)		携帯電話番号	
	メールアドレス ※ 3つ全て記入すること	大妻 Web メール	@cst.otsuma.ac.jp	
PC メール		@		
携帯メール		@		
* 連絡は基本的に大妻 Web メールで行います。メールアドレスは正確に記入して下さい。正確に記入していない方には連絡がいきません。(※数字のゼロは「0」と記載し、英語のオー「o」と区別がつくようにすること。)				
保 証 人	(ふりがな) 氏 名			
	保証人住所	〒 _____		
	電話番号 (固定)		携帯電話番号	

以下の健康状態に関する質問に答えて下さい (該当に○)。

- 現在持病が (ある ・ ない) ※「ある」の場合、病名を記入 _____
- 現在常用している薬が (ある ・ ない) ※「ある」の場合、薬名を記入 _____
- アレルギーが (ある ・ ない) ※「ある」の場合、具体的に記入 _____

(注意) 本人、保証人それぞれの自署で記入し、異なる印鑑を押印して下さい。

同意書	
私儀、_____は	
令和 7 (2025) 年 8 月から令和 7 (2025) 年 12 月までの期間、ドイツ ミュンスター大学へ 5 か月間留学し、留学に関わる費用を負担することに同意します。	
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
本人署名 _____	印 _____
保証人署名 _____	印 _____

